

未成年でお金を借りたことがある人の実態調査の概要

急な支払いや出費があったとき、お金をどのように調達しようか迷う人も多いのではないのでしょうか。

未成年でも衝動的な買い物や家庭内の経済的問題によって借金に困ってしまうケースもあります。

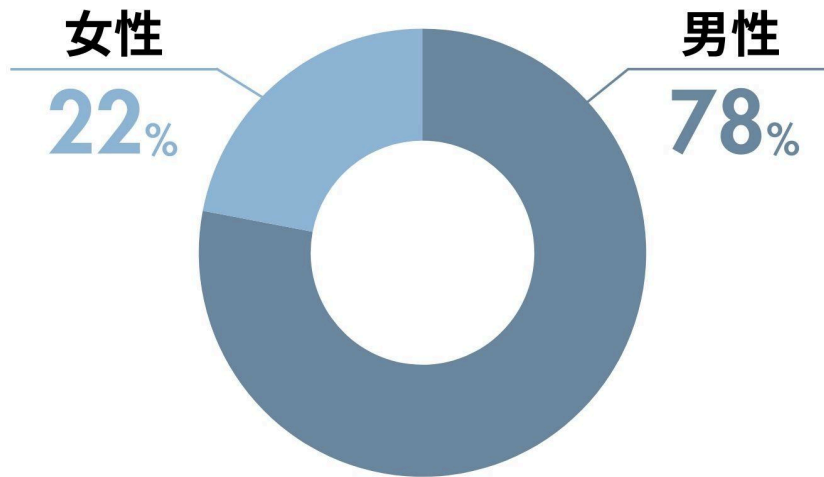
そこで未成年でお金を借りたことがある人に、借金の原因やどのような方法で借りたのか調査しました。

みなさんの情報源として参考になれば幸いです。

調査概要詳細

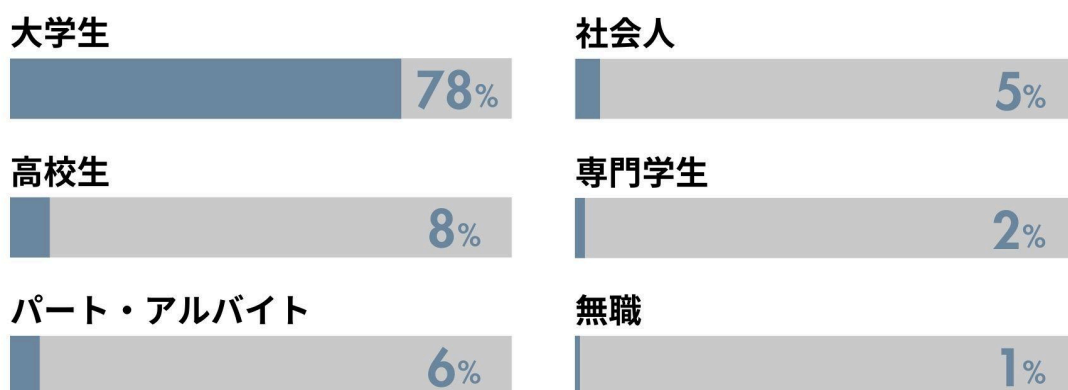
調査概要	未成年でお金を借りたことがある人への簡単なアンケート調査
調査目的	未成年でお金を借りたことがある人の実態調査
調査方法	Crowd Works でアンケートを実施
調査対象	未成年でお金を借りたことがある人
調査対象者数	男女100名
調査実施期間	2024年4月
調査対象地域	日本各地

性別



性別	回答割合
男性	78%
女性	22%

お金を借りたときの属性は？



属性	回答割合
大学生	78%
高校生	8%
パート・アルバイト	6%
社会人	5%
専門学生	2%
無職	1%

お金はどこで借りましたか？

学生ローン「カレッヂ」



労働金庫等のカードローン



消費者金融のカードローン



ショッピングローン等



質屋

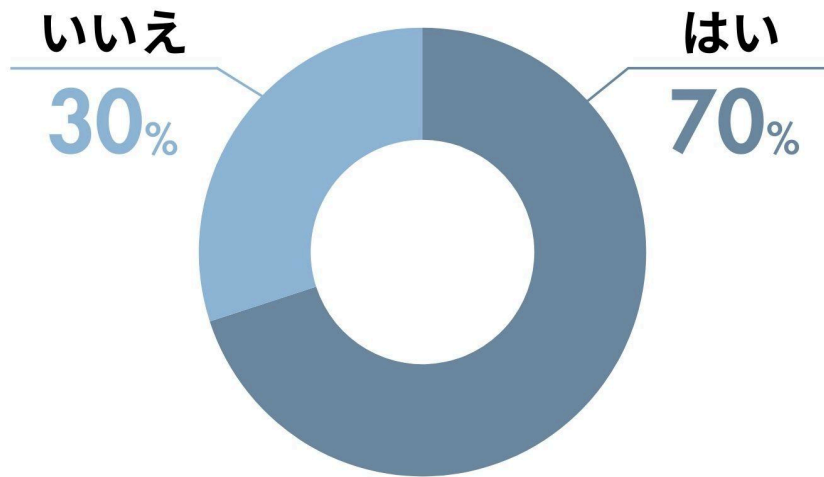


その他



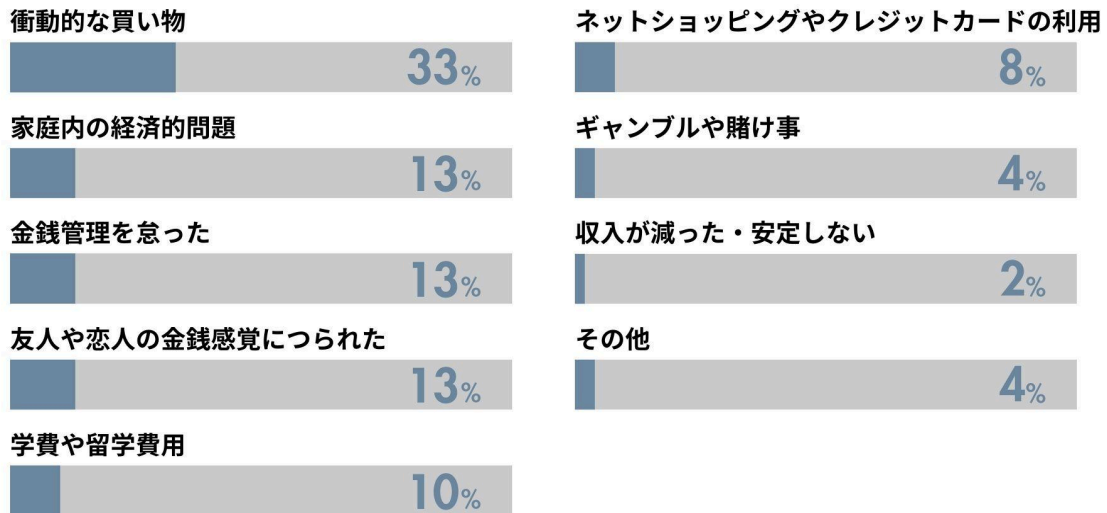
お金を借りた場所	回答割合
学生ローン「カレッヂ」	37%
消費者金融のカードローン	12%
質屋	12%
労働金庫等のカードローン	11%
ショッピングローン等	7%
その他	21%

未成年でお金を借りた時 親権者の同意が必要でしたか？



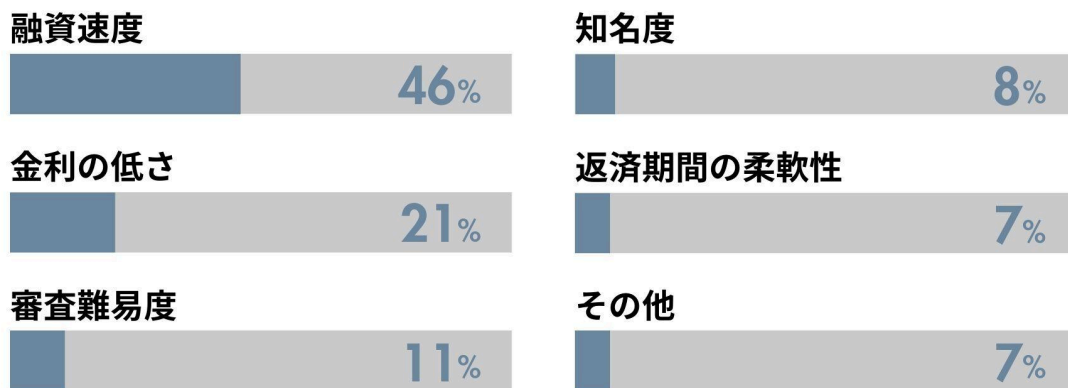
親権者の同意が必要だったか	回答割合
はい	70%
いいえ	30%

借金の原因は何でしたか？



借金の原因	回答割合
衝動的な買い物	33%
家庭内の経済的問題	13%
金銭管理を怠った	13%
友人や恋人の金銭管理につられた	13%
学費や留学費用	10%
ネットショッピングやクレジットカードの利用	8%
ギャンブルや賭け事	4%
収入が減った・安定しない	2%
その他	4%

お金を借りる際に 最も重視したポイントは？



重視したポイント	回答割合
融資速度	46%
金利の低さ	21%
審査難易度	11%
知名度	8%
返済期間の柔軟性	7%
その他	7%